

2016年
220号
9月21日(水)

ねんきん越谷

全日本年金者組合越谷支部
〒343-0845
埼玉県越谷市南越谷2-13-49
(越労連内)
TEL・FAX 048-989-2472
E-mail keyaki-n@biscuit.ocn.ne.jp



(敬称略)
松本 吉田 飛山 宇佐美 瀬川

暑気払い&誕生会

みんながひと言発言でお話

8月24日(水)に夏の恒例行事「暑気払い」が昨年と同じ伊原新田集会所で開催され、33名の組合員が集まりました。この日のために2回も準備の打ち合わせ会を開いて、買い物など準備をしてきました。当日、役員は9時に集合、簡単な打ち合わせの後準備にかかりました。会場の大広間にテーブルを配置、台所では料理で皆さん大活躍。やがて買い物隊が買ってきたお惣菜・ビール・お酒・おつまみなどを並べ準備完了。バス停まで迎える人が行き、参加の皆さんが集まるのを待ちました。開始時刻の30分くらい前から続々と皆さんが集まりました。平田さんや榊さんは手作りのアサリご飯や揚げ物、お赤飯やナスの煮物、ひじきの煮物、三浦さんはたくさんの卵、大久保さんは栗、ポテトサラダ、お酒などを差し入れていただきました。他にも飛山さん、瀬川さん、遊間さん、宇佐美さん、足立さん、高木さん、飯田さんからお酒、ビールやワイン、おつまみ、お

菓子やカンパも頂きました。皆さんありがとうございました。皆さんありがとうございました。お蔭で役員が用意したもので寂しかったテーブルがとても賑やかになりました。定刻の12時に樋口執行委員の司会で開会。吉田支部長の挨拶の後、会場を世話して頂いた大久保さんの発声で乾杯。しばらく歓談のあと都合で早めに退席される宇佐美副支部長と金子県議さんにひと言ご挨拶してもらいました。皆さんは料理係が丁寧にかたまりづくりに巻いて取りやすくした冷や麦に天ぷらに乗せて大満足、アルコールも入って会はずでだんだん賑やかになりました。頃を見計らって自己紹介と「ひと言」お話を順番でやってももらいました。紙面の都合で全員の発言は載せきれませんが、いくつかをご紹介します。平田さん「美容と健康の為に水中ウォーキングをやっています」。飛山さん「プールで泳いだり、歩いていきます」。飛山幸夫さん「愛妻と10人の孫子を連れて福井に旅行します」。木暮さん「病名が解らない病気になる。10日間とても痛かった」。大石さん「エアポートというカラオケのお店をやっています。皆さん来てください」。栗原さん「身近で詐欺の電話があった」。皆さんだまされないように。高木さん「JMIUに入っている。中労委の和解勧告が出て争議が解決した。でも現役が少くない」。大久保弘子さん「風邪で三週間たっても治らない」。宇佐美とし子さん「子どもの頃、扁桃腺炎になり取るかどうか、抗生物質を呑んだ」。大野さん「健康年齢72歳を過ぎた。野菜中心で納豆ご飯も良い。家庭菜園やっています」。吉田正美さん「孫ができてうれしい」。広瀬さん「GPIFが株を買って大損したのにはとても怒っている」。足立さん「選挙でお願いした人から『入れたよ』と言われたうれしかった」。等々たくさんのお話が出ました。時間なので誕生会の贈呈、記念撮影の後、五十嵐書記長の閉会の挨拶で会は終了。会場の後かたずけ、ゴミの持ち帰りはみんな協力してやりました。

点晴

後期高齢者になって

7月7日、私も後期高齢者の仲間入りした。今年度越谷市国民健康保険課から届いた請求額が前年度より大幅に少ない。私は単純に喜んでしまった。後期高齢者になると保険料が安くなるのだと。先月、埼玉県後期高齢者医療広域連合から保険料の請求が届いた。その金額を見てそこではじめて後期高齢者医療制度は「高齢者いじめ」だと思いつらされた。

8月30日、獨協病院に月1回の治療に出かけ泌尿器科の受付に予約票と保険証を提出した。すると係員が「保険証の種類が変わったので総合受付で保険証の新しい扱いをしてください」。私は「毎月診療に来ていないのですか」「私は好んで後期高齢者になったわけではありませぬよ」「先日新越谷病院に診療に行ったが、書き直しも何もしませんでしたよ」。係員は「規則ですから」の一点ばりでした。後期高齢者は治療する前から別扱いされるのかとあらためて後期高齢者医療制度にギモンとイカリを認識した一日でした。

さて後期高齢(75歳)になって2ヶ月。越谷市役所福祉部福祉推進会議より「敬老会のご案内」の手紙が届いた。9月18日(日)9時30分受付、会場はサンシティ越谷市民大ホール、注意事項が書いてある①案内状を持参②代理は出来ない③車での参加はだめ④会場の定員を上回る指定時間外は入場が出来ない等々。電車もバスも自転車にも乗れない高齢者はどのようにして参加しているのか心配になる。昨年までは駅頭やホール前で「喜寿の祝い金廃止させるな」「老人センター送迎バス有料化反対」「高齢者いじめはするな」と声を大にしてマイクをにぎっていた。そういう私がいま苦しみ味わう後期高齢者になってしまった。だからこそ年金者組合の役割は益々重要と再認識した75歳です。(吉田(健))

次回の宣伝活動 10月19日(水曜日) 12時~13時 南越谷駅南口